

監査結果公表第 1 6 - 2 3 号

財政援助団体等監査の結果の公表について

地方自治法第 1 9 9 条第 7 項の規定による財政援助団体等監査の結果について、同条第 9 項及び八尾市監査委員条例第 8 条の規定により公表します。

平成 1 7 年 3 月 2 9 日

八尾市監査委員	西 浦 昭 夫
同	北 山 諒 一
同	高 田 寛 治
同	西 川 訓 史

記

1 財政援助団体等監査

(財) 八尾市文化振興事業団 (特別会計)

(財) 八尾体育振興会

(財) 八尾市文化財調査研究会

2 監査の結果

別紙のとおり

3 問合せ先

八尾市本町一丁目 1 番 1 号

八尾市監査事務局

電話番号 0729 - 24 - 3896 (直通)

4 その他

監査結果については、市役所 3 階の情報公開コーナー及び八尾市ホームページでも閲覧できます。

八尾市長 仲村 晃義 様
八尾市議会議長 西野 正雄 様
八尾市教育委員会教育長 森 卓 様

八尾市監査委員 西 浦 昭 夫
同 北 山 諒 一
同 高 田 寛 治
同 西 川 訓 史

財政援助団体等の監査結果報告書

地方自治法第199条第7項の規定に基づき財政援助団体等の監査を実施したので、その結果について同条第9項の規定により提出する。

記

1 監査の実施期間

平成16年10月15日から平成17年2月25日まで

2 監査の対象団体

財団法人 八尾市文化振興事業団（特別会計）

財団法人 八尾体育振興会

財団法人 八尾市文化財調査研究会

3 監査の対象事項及び範囲

監査の対象事項 財務事務等

監 査 の 範 囲 平成15年度の事務事業

4 監査の目的及び着眼点

八尾市からの出捐金、助成金及び公の施設の管理にかかる出納その他の事務が適正に執行されているかどうかを主眼とし、事前に監査資料の提出を求め関係書類を審査し、かつ、担当職員からその執行状況を聴取し質問を加える等の方法で実施した。

5 監査の結果

出納及び出納に関連する事務について、次の指摘事項のとおり、注意、検討及び改善を要するものなどが見受けられた。今後の事務執行にあたっては、これらに十分留意し、改善を要するものについては、その措置を講ずるとともに、改善の措置を講じたときは、遅滞なく通知されたい。

なお、今回の監査執行上において西川訓史監査委員は財団法人八尾市文化財調査研究会の評議員（平成15年度）であったので、地方自治法第199条の2の規定に基づき、同団体の監査については除斥されたことを申し添える。

【財団法人 八尾市文化振興事業団】(特別会計)

1 経理事務について

日々現金で収納する受講料について、総勘定元帳の記載は金融機関への入金日としているが、実際の収納日に改められたい。

2 講座受講料の還付について

生涯学習講座の受講料について、一部に還付している事例が見受けられるが、還付にかかる規程等が整備されておらず、また、還付した場合の還付請求書においても、還付理由等の記載がされていないので、還付についての要件整備など事務処理の改善を図られたい。

【財団法人 八尾体育振興会】

1 伺書について

伺書で決裁日、施行日等が未記入のものや、決裁不足及び過剰のものが見受けられたので適正な事務処理に努められたい。

2 支出事務について

委託料の支出において業務完了確認書の添付されていないものや、支出伺書のファイルを誤って綴られているものが見受けられたので適正な処理をされたい。

3 物品の管理について

過去に寄贈を受けた軽自動車について、什器備品台帳に記載されていないので適正な事務処理をされたい。

【財団法人 八尾市文化財調査研究会】

1 文書事務について

(1) 歴史民俗資料館の管理に係る委託契約等の契約者名や、業務委託料の支出における業務完了確認者名などで、市の公の施設と管理受託者である文化財調査研究会との位置づけが混同して記載されている事例が見受けられるので改められたい。

(2) 回議書において、決裁日や業務委託契約の見積書に日付の記入がないもの、また、契約方法、随意契約の理由の記載が無いものが見受けられたので適切な事務処理をされたい。

2 規則等について

(1) 規則等を改正された場合は、附則等に改正年月日を記載し改正の経過を明らかにされたい。また、施行日が明確でない規程等が見受けられたので明記されたい。

(2) 八尾市職員の例に準じて規定されている「職員の給与等に関する規則」において、市の取り扱いが変更されている通勤手当について、実際の取り扱いは変更されているものの、同規則は改正されていないので規則の整備を図られたい。

3 調査報告書等販売図書の管理等について

販売図書を資産計上されていないが、たな卸資産として管理し、貸借対照表に計上されたい。

4 支出証書綴等について

(1) 収支決算報告書において小科目名の記載誤りや、広告料等支出科目で会計規程に基づく処理

となっていないものが見受けられたので適正な処理をされたい。

- (2) 電気代、電話代の支出において、請求書の宛名が文化財課となっているものが見受けられたが、八尾市と協議、調整し適切な事務処理に改善されたい。
- (3) 報酬の支払いに伴う所得税の源泉徴収税額の控除がされていないものが見受けられたので適正な処理をされたい。

5 備品等の管理について

歴史民俗資料館の施設管理受託契約に基づき、市の委託料で購入した備品等は市の所有とし、無償貸与を受けているが、15 年度に購入した軽自動車は財団法人文化財調査研究会の登録、名義となっており、その取り扱いについて八尾市と協議等を行い適切な管理を図られたい。